

## 学会表彰候補者推薦募集について

環境放射能除染学会は、より一層環境保全の進展に寄与することを目的として、表彰規定に基づき、下記のとおり学会表彰の各賞候補者推薦の募集を開始します。

**I 賞の種類等**：今回推薦を募集するのは学会賞、学術賞、技術賞、奨励賞、功労賞の5つの賞です。

- ① **学会賞**：本学会の発展に貢献もしくは環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生に関する分野において特に優れた功績を認められた個人、法人、または団体・グループに贈呈。
- ② **学術賞**：環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生に関する学術研究において、顕著な貢献があると認められる個人、法人、または団体・グループに贈呈。
- ③ **技術賞**：環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生に関する対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められる個人、法人、または団体・グループに贈呈。
- ④ **奨励賞**：環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生に関する一連の論文、著作等、学術的研究成果が特に優れた若手研究者に贈呈。授賞対象者は概ね45歳以下の者とする。
- ⑤ **功労賞**：環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生に関する分野において科学・技術の進歩発展及び環境の改善ならびに本学会の発展に、著しく貢献した個人、法人、または団体・グループに贈呈。

※表彰につきましては、今回募集する上記の賞の他に「優秀研究発表賞（研究発表会において特に優れた研究発表を行った学生及び若手研究者に贈呈）」、や「放射線サイエンス賞（放射線関連5学会の連合賞）」があります。

**II 応募方法**：所定の推薦書に記入の上学会事務局 ([office@khjosen.org](mailto:office@khjosen.org)) までメールにてお送りください。

**III 選定方法**：皆様よりご推薦いただきました候補者のなかから、表彰委員会が受賞候補者を選定し本学会の会長が理事会に報告、理事会の了承を得たうえで受賞者を決定します。

**IV 表彰方法等**：各賞受賞者へは、賞状及び副賞を授与することとし、会長が研究発表会開催期間中に表彰するとともに、本学会誌及びホームページに掲載発表いたします。

**IV 各賞候補者推薦締切**：2018年3月31日


環境放射能除染学会 学会賞推薦書

提出日： 年 月 日

表彰の種別		①. 学会賞 ②. 学術賞 ③. 技術賞 ④. 奨励賞 ⑤. 功労賞 ⑥. 優秀研究発表賞 ⑦. その他:放射線サイエンス賞(仮称)として5学会連合賞					
推薦者 (法人)	会員資格	会員番号	氏名(ふりがな)	印	所属・職名	電話番号	メールアドレス
受賞候補	会員資格	会員番号	氏名(ふりがな)	年齢	所属・職名	電話番号	メールアドレス
	個人						
	グループ						
業績	評価の対象となる業績の名称およびその内容の概要					業績の内容	参考事項
	推薦理由						

環境放射能除染学会 学会賞推薦書

提出日:〇〇年〇〇月〇〇日

表彰の種別		①. 学会賞 ②. 学術賞 ③. 技術賞 ④. 奨励賞 ⑤. 功労賞 ⑥. 優秀研究発表賞 ⑦. その他:放射線サイエンス賞(仮称)として5学会連合賞								
推薦者(法人)		会員資格	会員番号	氏名(ふりがな)	印	所属・職名	電話番号	メールアドレス		
			123456	スイセン 太郎 推薦		〇〇(株)・研究所〇〇主任				
受賞候補者	個人	会員資格	〇	会員番号	1511182	氏名(ふりがな)	年齢	所属・職名	電話番号	メールアドレス
					1511182	カンキョウ サイセイ 環境 犀星	48	〇〇大学・〇〇学部教授		
	グループ									
業績	評価の対象となる業績の名称およびその内容の概要						業績の内容	参考事項		
	環境放射能除染学会誌2016 June Vol.4 No.2 「除染後の環境放射能汚染の実態と課題(森林・河川・湖沼等)」 ・広範な範囲での環境放射能の実態測定と地図化 ・立地場所の土地利用や地形別に汚染の特色を整理						実測に基づく 課題の抽出			
	推薦理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地道な継続的な研究調査であり、環境汚染の実態がよくわかる。</li> <li>・何が問題として残っているか判断できるため、今後の研究対象の絞り込みに有効である。</li> </ul>								